

データの取得、共有、管理、アーカイブの効率アップが可能にする 万全なコンプライアンス対応とラボの生産性向上

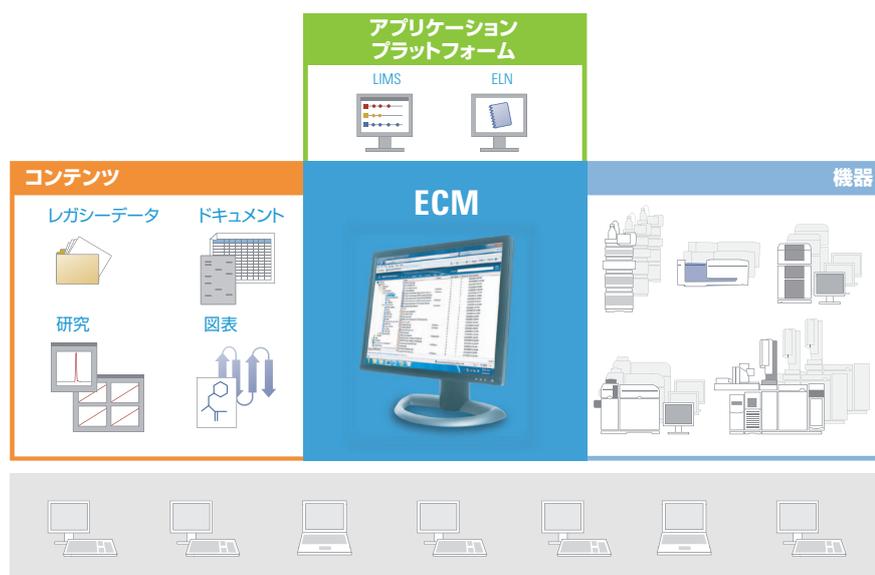
業務や分野を超えて、分析情報を統合し、共有することにより、意思決定や問題解決をスピードアップできます。また、優れた情報処理システムを使用すると、セキュリティの向上と規制コンプライアンス対応が可能になり、コスト削減や生産性向上を図ることができます。

アジレントは、機能豊富なソフトウェア製品群、Agilent OpenLAB により、分析情報の活用を強力にサポートします。

- OpenLAB ECM (データ管理システム)
- OpenLAB CDS (クロマトデータシステム)
- OpenLAB ELN (電子ラボノート)

OpenLAB Enterprise Content Manager (ECM) は、集中型の安全な科学コンテンツ管理ソリューションです。小規模なワークグループに最適ですが、スケールアップして大規模な組織にも対応できるように設計されているため、組織の知識ベースを大幅に拡大し、生産性を高めることが可能です。

- さまざまなメーカーのさまざまな機器やソフトウェアで得られた情報を統合
- 企業全体や世界中で分析結果を共有
- 厳しさを増す規制要件に対応
- 知的財産への投資を保護
- 組織のコンプライアンスポリシーに従ってデータや情報を保持



OpenLAB ECM は、ラボ内や組織全体でのソフトウェア接続を劇的に簡略化します。

おもな特長と利点

特長

- ファイルのインデックス化および保存を自動化
- 安全な集中型のコンテンツ管理
- ラボ全体規模での簡単なレポート作成
- PDF レポートの捕捉
- パワフルな検索機能

利点

- データと情報をすぐに利用可能
- データのライフサイクル全体にわたって安全なファイル管理を実現
- 導入およびトレーニングコストの削減
- 規制コンプライアンスの取り組みや知的財産管理をサポート
- データ処理およびレポート作成の時間を短縮
- 紙の使用量を削減

分析ワークステーションとデータをひとつに

OpenLAB ECM は、Internet Explorer ベースの直観的なユーザーインターフェースを搭載しています。そのため、重要な情報の捕捉、共有、管理、アーカイブ化をいつでも、世界中のどこからでも、きわめて簡単に実行することができます。電子記録として捕捉された生データや人間の読める形式のドキュメントは、自動的にインデックス化されるので、迅速な検索が可能です。

データセキュリティを向上し、規制コンプライアンスを円滑化

集中型データレポジトリ (保管庫) である OpenLAB ECM なら、電子コンテンツの完全性とセキュリティが確保されます。OpenLAB ECM は、ワークフロー上の要件や組織のポリシー、US FDA 21 CFR Part 11 などの規制要件の遵守に必要なデータセキュリティおよびコンプライアンス機能を搭載しています。また、アプリケーションや機器、データを統合する OpenLAB ECM は、マルチベンダー対応コンプライアンスを実現する唯一のソリューションです。

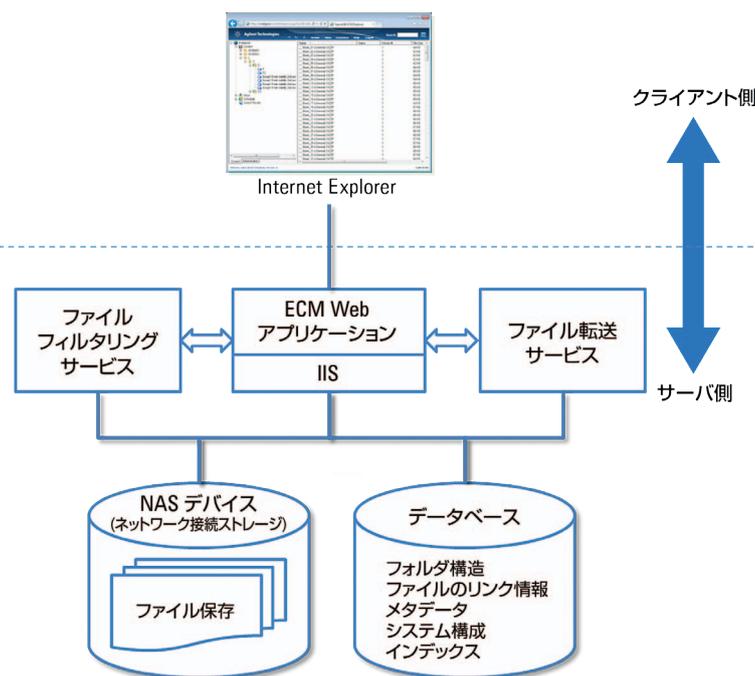
あらゆるベンダーのレガシーデータを管理

多くのラボでは、さまざまなベンダーの機器やデータシステムを使用しています。各種の規制要件では、10~30年にわたってデータを保持することが義務づけられており、場合によってはさらに長い期間の保存も求められます。

OpenLAB ECM では、さまざまな方法でマルチベンダーシステムからデータを集めることができます。保存されたデータには、既存のシステムからアクセスできます。また、アプリケーションやオペレーティングシステムが使用されなくなったあとの将来的なアクセスにも対応できるフォーマットでデータが保存されます。

組織全体での データセキュリティと コンプライアンスを向上させる OpenLAB ECM :

- 集中型の安全なコンテンツ保存
- オーディットトレイル
- 電子署名
- バージョン管理
- データのアーカイブ化と記録保持



OpenLAB ECM のアーキテクチャ

OpenLAB ECM は 3 つのサービスと 2 つの保存セクションからなります。

サービス

- ECM Web アプリケーション : IIS (Internet Information Services) 上でクライアントの Internet Explorer を経由した GUI 作業を受け付けます。
- ファイルフィルタリングサービス : 保存する際にデータベースに登録するデータ情報 (フォルダ構造、ファイルのリンク情報、メタデータ、システム構成、インデックス、など) を抜き出します。
- ファイル転送サービス : ネットワーク上にある PC 上のデータを ECM 上にスケジュールして自動転送する機能です。

保存セクション

- NAS デバイス : 転送されてきたファイルのデータをそのまま保存します。
- データベース : 転送されたデータからファイルフィルタリングサービスで抜き出したデータ情報 (フォルダ構造、ファイルのリンク情報、メタデータ、システム構成、インデックス、など) を登録します。

統合、集中化、メンテナンス

組織全体でソフトウェアを統合

OpenLAB ECM は、お使いの LIMS、ELN、ERP システムを統合する集中型のデータおよびレポートレポジトリです。OpenLAB CDS (ChemStation および EZChrom エディション)、ChemStation、MSD Productivity ChemStation、MassHunter といった多くのアジレント製ソフトウェアソリューションを密に統合できるので、ほとんどトレーニングをおこなわずに、ラボのワークフローをシームレスにまとめることが可能です。OpenLAB ECM は、Microsoft および Adobe のソフトウェア製品もスムーズに統合します。OpenLAB CDS、Microsoft Word、Excel、PowerPoint、Adobe Acrobat 内の統合されたドロップダウンメニューとファンクションキーにより、OpenLAB ECM から直接ファイルを検索したり、保存したりすることができます。

ペーパーレスを実現

OpenLAB ECM はペーパーレスのラボを実現します。あらゆるソフトウェアで生成された出力ファイルを、PDF 形式で自動的に捕捉して保存することができます。PDF フィルタを使えば、PDF ドキュメント内のすべてのテキストを検索できます。PDF テンプレートツールでは、PDF ファイルから抽出した情報を定義し、意味づけすることができます。これにより、ドキュメント固有のメタデータ PDF テンプレートを設計し、静的および動的な情報抽出に対応することが可能です。

集中型のデータ管理

OpenLAB ECM は、分析ワークステーションとデータ、さらには LIMS や ELN といった全社規模のソフトウェアをひとつにまとめることで、データ保存を一元化します。これにより、アクセスや検索が簡単になるほか、データの喪失が防止され、コンプライアンスが円滑化します。データとメソッドは一元的に保存されます。また、パワフルな検索機能により、あらゆるデータを迅速かつ簡単に検索することが可能です。

システム要求

サーバ:

OS : Windows 2008 Server R2 SP1 (64 bit)
英語
Database : SQL Server 2008 Standard/
Enterprise R2 または、
Oracle 11g Standard/Enterprise
CPU : 2.0 GHz 以上/Dual Core or dual
processor 以上推奨
メモリ : 8 GB 以上推奨
ハードディスク : 最低 200 GB

クライアント:

OS : Windows 7 32 bit/64 bit 日本語/英語
IE バージョン : IE 8.x/IE 9.x
CPU : 1.5 GHz 以上/Dual Core 以上推奨
メモリ : 2 GB 以上推奨
ハードディスク : 最低 40 GB

注意:

ダブルバイト文字未対応。
日本語のフォルダ名/ファイル名は
使用できません。

ホームページ

www.agilent.com/chem/jp

カスタムコンタクトセンタ

0120-477-111

email_japan@agilent.com

本資料に記載の情報は、予告なしに変更されることがあります。Microsoft は、米国およびその他の国における Microsoft 社の商標または登録商標です。Windows は、米国およびその他の国における Microsoft 社の登録商標です。

アジレント・テクノロジー株式会社

© Agilent Technologies, Inc. 2014

Printed in Japan,

May 30, 2014 (based on October 11, 2012 edition)

5991-0538JAJP



Agilent Technologies